

退任のご挨拶

前副会長 権藤齊嗣

福東OB会の皆様新年明けましておめでとう御座居ます。良いお年を迎えられた事とお慶び申し上げます。

当OB会は平成15年の1月26日に会員数88名、出席者41人で発足しました。何もしなかった小生でしたが、きびたき第003号の副会長挨拶で上記のように述べてました。

以来21年新春 第013号まで「きびたき」の発行に関わってきました。その号には「発電所見学会」の記事がありました。その5か月後にあの忌まわしい原発事故が発生しました。世の中はひっくり返りました。いまだにその傷跡から脱却できないでいる多くの民が居ます。今では仕事?となつて「もり案活動」も5年経過した現在やつと前に戻った状態です。

平成16年には「公魚漁 年金補填だ 今朝



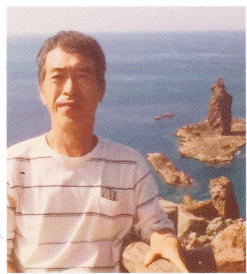
森の案内人での1コマ

も行く』でしたが今は『光輝幸麗 森と子どもで 甦る』です。皆に迷惑かけることなく静かにOB会を見守っていく所存です。有難うございました。

新役員挨拶

荻原 司

定年退職してから、早や7年半が経ち、現在、アルバイト・野菜作り・旅行・図書館通い・歴史講聴会参加・歴史的史跡巡り等で適当に楽しんでいますが、要は暇だと言うことで、9月からOB会の幹事を任命されることになりました。



神威岬にて

阿部かおり

今後は、楽しく、又、昔の仲間はどうしているのかなと、ちよつと参加して見ようかと思ふようなOB会に、微力ながら行きたいと思っています。退任された幹事と同様に、一生懸命頑張りますので宜しくお願い致します。

新年明けましておめでとうございます。この度、OB会幹事をおおせつかりました。

東洋通信機㈱を退社して、早いもので十一年以上が経ち、何度かの転職を繰り返して昨年5月から桑折町の施設で働き出しました。私生活では子育てから親の介護の時期に変わりましたが、自分の時間が持てるようになりました。

諸先輩方と、活動を盛り上げて行きたいと



第4回女子会にて

新会員便り

斎藤裕信

福島市

皆さん、お久しぶりです。私は東日本大震災以降、長野伊那事業所で小高製品の代替生産を立ち上げ、2012年5月にエプソンを退社しました。その後、2012年7月から北海道のソラチ・クオーツへ再就職し、ISO9001取得とHFFウエハの生産立ち上げを担当しました。今回2つのミッションが完了したこと、父の介護の必要性から9月で退社し、福島に戻ってきました。エプソン退職すると言うことで、OB会への参加は控え

ておりましたが、離職した事でまた皆さんの仲間に入れて頂くことにしました。今後は、父の介護をしながら、畑の手入れと野菜作りに励みたい



大雪山系旭岳にて

と考えています。また、趣味のゴルフでは早速、元氣会に参加させて頂き、保原、小高のOBの皆さんと楽しくプレーさせてもらいました。OB会では、旅行を始め色々な行事を催しています。時間の許す限り参加させて頂き楽しい時間を過ごしたいと思っております。今後もしよろしく願います。

金澤 武

南相馬市

この夏入会した金澤武です。定年退職して19年、歳のせいか昔のこと若い時代の頃が懐かしく思う昨今です。今不安に思う事があります。政治のことで、特攻隊員の壮行会、米軍の空襲、若いお父さんたちの戦死など辛い体験をしたものとして、戦争す

る国に成る様で心配です。皆さんどう思いますか。10月に群馬県片品村で行われた南相馬市・片品村合同の記念植樹祭に参加しました。片品村は震災時に南相馬からの避難者千人の一時避難場所として53の宿泊施設を受け入れてくれました。避難者の中の世話役の人を村の臨時職員に採用する等厚い支援をしてくれました。7ヶ月程で全員当地を離れたが相互の交流は続き、25年度には災害相互援助協定を結ぶなど絆を深めています。5年の節目の年に震災の教訓と相互の絆を後世に伝え残すため桜の苗木百本を片品の里に植樹しました。数年後には美しい桜の花が咲くことでしょう。片品村民心の豊さに敬意を表しペンを書きます。



金澤 武さん